



レイクトーヤパドルサミット



まちのわだい拡大版

夏の思い出 特集



洞爺湖芸術館 ワークショップ



虻田神社例大祭



にぎわいまつり

思い出はできましたか!? 洞爺湖の夏

8月も洞爺湖町ではイベントが盛りだくさん！伝統行事があれば初開催のイベントもあり、アウトドアから古代の文化を学ぶものまで内容も個性豊か。多くの町民の皆さんも参加したこの夏の思い出を紹介します！

1 レイクトーヤパドルサミット

SUP(スタンドアップパドルボード)の大会が洞爺湖で初開催。大人から子どもまで大勢の参加があり、湖面を吹き渡る風を感じながらボードを操っていました。

2 虻田神社例大祭

みこし渡御の最後は境内の石段へ。担ぎ手が息を合わせて本殿へと駆け上がると大きな拍手が送られました。

3 洞爺湖芸術館特別ワークショップ

彫刻家・藤沢レオさんを講師に粘土で板状土偶を制作。縄文文化の奥深さに触れました。(関連記事 24頁)

4 にぎわいまつり 2026 & ビアガーデン

今年も虻田の恒例イベントはタッチプールに露店で大にぎわい！人気ゲーム機が当たる運試しもあり、歓声が絶えませんでした。

7/4 親子で夏を楽しむ 絵本の玉手箱なつまつり

絵 本の玉手箱なつまつりがあぶた母と子の館で行われました。

会場の入口には七夕飾りが飾られ、駐車場では、ヨーヨー釣りや魚釣りのゲームの他にも金魚ボールすくいや水鉄砲、シャボン玉などが用意され、子どもたちが楽しそうな声を上げながら遊びに夢中になっていました。

当日は、青空のもと、約80名の親子連れが参加、休日のひとときを過ごしました。



まつりを楽しむたくさんの親子連れ

7/1 温泉小がウチダザリガニ駆除体験 洞爺湖の自然環境を考える

洞 爺湖温泉小学校（荒木美由紀校長）の5・6年生の児童11人がウチダザリガニの駆除活動を体験しました。

UWクリーンレイク洞爺湖の室田欣弘代表から洞爺湖に生息するウチダザリガニの生態系や湖の環境に与える影響などの講話を聞いた後、実際に駆除活動を体験しました。子どもたちは「ウチダザリガニのことがよくわかってとても勉強になりました」と話し、洞爺湖の自然環境に関心を持っていました。



室田代表の講話を真剣に聞く子どもたち

7/11 高校生活思い出の1ページ 第65回虹高祭

虹 田高校（佐々木雅治校長）が第65回虹高祭を行いました。生徒にとって初めての一般公開の中、クラスパフォーマンス、生徒会執行部企画、校内装飾、PTAバザー、キッチンカー販売などで盛り上がりました。

生徒は新しい企画に全力で取り組み、思い出に残る学校祭となりました。8月21日の夏休み明けからは小中学生対象乗船ガイドや強歩会を予定しています。活動内容は同校ホームページで閲覧できます。



生徒が企画した虹高祭

7/6 公衆トイレの点検・修理 洞爺湖管工事業協会ボランティア

洞 爺湖管工事業協会（齊藤晶隆会長、加盟9社）が洞爺湖温泉にある公衆トイレの点検・修理を行いました。

同協会が毎年実施している地域貢献の一環で、当日は加盟している9社から10名が参加。

珍小島公園や噴火記念公園のトイレなど7カ所を分担して点検・修理を実施。齊藤会長は「本格的な観光シーズンを迎え、気持ちよくトイレを使ってもらうために点検・修理を行っています」と話しました。



観光客のためトイレを整備する管工事業協会

7/15 姉妹都市との交流深める 親善訪問使節団結団式

姉妹都市提携を結んでいる
神奈川県箱根町を訪問する中学生使節団の結団式が行われました。今回箱根町を訪問したのは、虻田中学校から4人、洞爺中学校から2人の計6人。結団式では、虻田中3年の小原銀士さん、洞爺中3年の佐藤りおんさんが代表してあいさつ文を読み上げ、箱根町との交流を深める決意を語りました。

下道町長から箱根町の勝俣浩行町長に宛てた書類を預かり交流の成功を約束しました。



あいさつ文を読む小原さん(中央)と佐藤さん(右)

7/14 海を越えて深まる絆 台湾・玉里鎮と協定締結

町は、台湾の花蓮県玉里鎮と友好交流協定を締結しました。2024年に台湾で発生した「花蓮地震」で玉里鎮が被災した際、町が義援金を送ったことが今回の協定につながりました。町と玉里鎮は農業や観光などで共通点があり、今後は互いの強みを生かした連携を進める予定です。

締結式では、台北駐日経済文化代表處札幌分処の粘信士処長が来庁し、下道町長と協定を結びました。



協定を結んだ粘処長(左から3人目)

7/26 ふるさと・ふれあいフレンドリーツアー 三豊市から小学生来町

町の友好都市・香川県三豊市内5つの小学校から計16人の児童が来町しました。両市町の少年交流事業として行われていて、今回が30回目の節目となります。

役場防災研修ホールで行われた歓迎式では「バナナボートに乗るのが楽しみです」「洞爺湖のことを知りたいです」など滞在中にやりたいことを語りました。他にも酪農体験や洞爺夏まつりの見学などたくさんさんの夏の思い出を作りました。



町を訪れた三豊市のこどもたち

7/25 今年も登場 伝統のちょうさ 洞爺夏まつり開催

洞爺地区の恒例行事、洞爺夏まつりが開かれました。香川県の旧・財田町(現・三豊市)から贈られた伝統のちょうさが今年もお目見え。威勢のいい掛け声と共に通りを埋める観衆の前を練り歩き、まちを熱気で包みました。旧・財田町職員としてちょうさの寄贈に尽力した佐藤明佳さんも駆けつけ、財田の太鼓台をかつぐ会に三豊市有志の皆さんからの寄附金を贈呈。担ぎ手たちは伝統の継承をあらためて決意していました。



伝統のちょうさ



寄附金を贈った佐藤さん